
天使と悪魔.....。

友

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天使と悪魔……。

【Nコード】

N1308B

【作者名】

友

【あらすじ】

天使と悪魔……。この世界は、恋をしてはいけない……。禁断の恋のはじまり……。

第1話 人間界へ… (前書き)

警告↓↓苦情は受け付けません！駄目文ですが、読んでみてください
い！！

第1話 人間界へ…

どうして……。あなたと私は出会ってしまったの……………？

―天界―

天使が住む所…。天使以外立ち入り禁止なのだ……………。

―ここは

―魔界―

ここは悪魔が住

む所。悪魔以外立ち入り禁止…。

そんな天使と悪魔が人間界で恋におちる……………。

―天界―

「えっ!!?人

間界にですか!!?」

長「そうじゃ…。人間界に今悪魔がいつぱいいる

んじゃよ……………」

私の名前は、名城有里…。背中には白い羽がある天使……。今、長と話し(?)中……!

私はいいですけど

…。長「ありがとう……。」

「でも……長……。私、

1人ですか……?」

長『そうじゃよ……。』 「そうですか……。」
1人か…寂しいな……。

―魔界―

か！？』

王『嫌か……？』

はありません！！』

から行ってくれ……。』

『俺がです

『嫌で

王『では、明日

『はあ……。』

俺の名前は…水川憂人…。背中には、黒い羽がある悪魔…。

『（本当は…嫌だけど…おもしろそうだし…。

）』俺は明日、人間界に行く事にした……。！。

「翌日」

「それでは…行ってきます

ね！」

友達

「きおつけてね…！」

「うん…！」

一同

「いってらしゃーい…！」

私は扉を開け…人間界へ行った……。

「魔界」

『じゃあ…行ってきます…王！』

王『頑張れよ』

扉を開け…俺は人間

界へ行った…！。

第1話 人間界へ… (後書き)

今回はスペースを開けてみました。

第2話

転入（前書き）

第2話 転入

「人間界へ来て、2日後―
学校へ行く!!」 「楽しみだなあ。」
「ちゃっかりリボンをしめて、ちゃっかりダテメガネをし、学校へ行った……。」
今日から私は

「職員室―
失礼します……。」
先生「名城!ここだ!」 「今日からよろしくお願いします。」
先生「担任の鈴木だ!よろしくな!」 先生……
ハイテンションだな……。」

「教室では……」 今日、転入生が来るんだつて!!」 「マジ!?!」 「水川は知ってた!?!」 「別に……興味ないし……。」 「水川は女に興味ないんだよ!?!」 「女なんて一緒だろ……?」
一同「……」。 本当は興味がある!!!だ

けど……学校では、クールぶってるから……。

…キーンコーンカーンコーン…

先生『席に

着けー!!』

ーガタガタッー

先生『今日は転入生を紹介するぞっ!!入れっ!!』

ーガラッー

先生が転入生の名前を黒板に書いた。

ー名城有里ー

「名城有里です。よろしく…お願いしま…す。」

『ガリ勉強ちゃんじゃん…。』『期待外れだ…。』

『クラスからあちこち聞こえる…。俺はふと前を見る』

と……

綺麗な髪で背は少し高くて…。メガネを

かけてしっかりしている女だった……。

私は教室に入ると、男子がコソコソと何かを話していた。

耳をすませると……

『ガリ勉強ちゃんじゃん…。』

『期待外れだ…。』

女で……！！

すいませんね……！……こんな

ちよつと前を見ると1人の男の子が私を見ていた……。

何！？私、何かついてる！？

見ると……男の子の目は冷たく、私の心は……凍りついた……。

第2話

転入（後書き）

第2話です。どうでしたか！？読みにくいですかね？

第3話 バレる！？

先生『名城は水川の隣な！ 水川、手挙げる！』

ちよつと、待って！！さっきの人の隣ですか！！？（汗）

嫌ですよ！！ 先生『あと、水川！名城に学校の中案内しろ！』

『はい。』
ーガタ……ー

「よろしく……。」

『……………よろしく……。』 「（クール……」

？）
「

ー学校案内ー

『ここが、第一音楽室……。』

「はい。」

やっぱり……クールだ！！！ 『お前……ど

こから来たの……？』 「天……！！！」

『て……ん？』

「え……つと群馬県……！」

『ふ……ん……。』 ヤバイヤバイ！！天界って言い

そうになっちゃったよ……！ 秘密……。秘密……。

ー憂人サイドー

変な奴だなあ……。

ん……？待てよ……。天……っていう都道府県ってあるか……？
今日、地図帳で調べてみるか……。

パラパラパラ……。『ないな……。』天っていうと……。俺ら魔界の敵だ……。もしかして……。『天界の女……。？』まさかなあ。俺の思い過ごしだ！でも……。『気になるから、明日見てみよう……。』

ー翌日ー
バサッ！ー「いじめか……。」「この学校へ入って、2日目……。もう、いじめがありません！ーまあ……。私は気にしないけど
「あんた！ー！」「私……。？」「ちよつと来な！」

『名城さん……。もう、雪見に目……。つけられてるよ。』『……。』
ーガタッ……。『水川、どこ行くんのだ？』『トイレ……。』

ードンッ！ー

「った……。」

「あたしはねえ、あんたみたいなガリ勉ちゃんがつざいの！ー」

「私は違うよ……（ボソッ）」

「てめえ、もう一回言ってみるよ！ー」

我慢できない！ー！ー！ー スッ！ー

「召……雪見

！」

「水川くん……」

『もう、いじめてるの……？』 「いや……あのっ……」

ーグイッ！ー！ー 『今日はここまで

にしよ……？』 「う……ん」

雪見さんっていう人は走って教室へ戻った……。

「あり……がとう……」

ーバッ！ー！ー！ー 「！……？」

何！？こいつ、スカートをまくるなんて！ー！

『や

っぱり……。』 「……？」

『お前……天界の女でしょ……？』

第3話 バレる！？（後書き）

もう、正体バレますね！！早いです。感想待ってます！！

第4話 気持ち…。

「天使…？何かの間違いでは…？」

「これは…？」 彼が指すものは天使の印があつた…。

「天使の印だね…？」 「あなた…悪魔…？」

「そうだけど？」 「バツ…！」 「触

らないでよ…！」

「俺もあんたを助けたつもりじゃないし…。」 「………っ！

！」

「俺とあんたは敵だから…。」 「ダッ…！…！」

「憂人サイドー」 「天使か…。」 「正直言つて…あの女に会

つた時、一目惚れをした…。でも、俺たちは恋をしてはいけない…

…。」 「俺は絶対にあの女に恋……しない…！」

「バタンツ…」 あの冷たい目をしていた男の

子が悪魔？ 悪魔は天界の敵…。でも…あの男の子が気になる

…。どうして…？ 「変な気持ち…。」

… キーンコーンカーンコーン…

「授業…はじまっちゃった…。」

「ガラッー」

『ここにいたんだ…』

「あつ…。」

『屋上行かない?』

「屋上」

『びつくりした…?』

「はい

…。」

『同じクラスだから敬語はなし!』 「うん…。」

『俺の名前は水川憂人。よろしく。』 「水川くんね。私の事は

…俺の事、呼び捨てでいいから!』

「……………それって…………。私をおびきよせる口実…?」

「憂人サイド」

口実…………?かもな…………。しかし

俺から口に出したのは…

『違う…………。』 「!?!」

『口実じゃない…!』

「じゃあ…何!?!」

『それは…。』 「ごめん…。私とあなたは敵だから…。容

赦はしなよ…!」

彼女の頬は…………少し濡れていたー。

第4話 気持ち…。(後書き)

何が何だかよく分かりませんよね…!?!? まあ…要するに、憂人はあんな事言っても有里の事が好きっていう事です…!?!感想お願いします。

第5話 禁断の恋

『涙……。』 「!!?」

気がつくとは私は泣いていた……。 「実は……私……。」
憂人が好き……。 冷たい目だつて、何かあるんだよね……。 ? 私は
ね……気にしちゃうの……。 あなたの目を見てると……。

『有里……。』 「……き……。だよ。 」

『! ?』 「はじめて会った時、冷たい目で私を見てたよね
……? 何か私……気になったの! 憂人の事……!!」

『俺の事……。?』 「さっきはムカついたけど……自分の気持ち
づいちゃって……。 」

『自分の気持ち……。?』 「容赦しないよ! って言っちゃた
けど……。私! !」

言わなきゃ……。

ーフワッー

「

ゆう……。 と……。?」

『分かってるよ……。 有里の気持ち……。 俺も最初会った時から
一目惚れだったんだ……。 好き……。だよ。』 「っ……。私も……
好きだよ!! 憂人っ……。!」

私は悪魔の男子と恋をしてしまった……。

「憂人……。」

「ん？」 「どうして…冷たい目をしてるの…？」

私が一番気になる事…。 「俺さあ…実は天使だった

んだ。」 「憂人が？」

「父さんが最初からいなくて。母さんと俺の2人だった…。母さんは天使で、俺も最初は天使だったんだけど…。」

そう…。俺は最初天使だった。 でも突然！。 母

「憂人！！逃げなさい！！」

「ママっ！！」 悪魔が俺の家におしかけてきた…。 母さんは連れていかれたけど、すぐ長が何とかしてくれるだろう。と思っていたんだけど……

「長っ！！ママを助けてください…！！」 長「無理じゃ…。」

「どうして…！？」 長「……………」 俺は冷たい目で長

を睨みつけた…。 憎い…天界が憎い！！ 「だったら…悪

魔になります。」

長「憂人っ！！」 「さようならっ…！！」 長「憂人……。」

「気がついたら俺は悪魔の扉の前に立っていた…。」 マ

マ…今、行くからね…。 それから俺はあの、冷たい目を

している！。 「そん

なっ…。私でいいの…？」

「有里はいいんだ…。」 「どうして…。」

「他の天界の人たちみたいじゃないから…。」 「憂人…。」

どうして…天使と悪魔は恋をしてはいけないんでしょうか…？私には分かりません……。誰か教えてくださいー！。

第5話 禁断の恋（後書き）

展開早いですね； もう、2人は両思いですけど………
待ってます！

感想

第六話 終わる…。

―天界―

長「なんじゃと！？有里が悪魔と恋

！？」

男「そのようですね…。」 長「タブーなのに…。」

「どうしますか？」

長「魔界の王を呼んでこい！！」

―天界と魔界の間―

王「天界の長…久しぶりだな…。」

長「天使と悪魔が恋をするのはタブーっていう事は知っているじやろう…。」 王「もちろん…。」 長「やぶった場合は…。
…。」 両方「死刑だ。」 王「もちろん…。」 長「やぶった場合は…。
…。」 両方「死刑だ。」

長「今すぐ、有里を連れてこい！！」
だせ！！」

王「憂人を探し

―人間界―

―ザア…―

「嫌な予感…。」

「だな…。」

―ゴオオオッ―

有・憂「！！？」

男「有里…。長がお呼びだ…。」

「長が！？」

『もしかして……!!』 『グイツ!』 『きやあッ』

!』

『有里!』 男『お前は有里に二度と会えないだろう…。』

『なっ……!!』 『私はタブーしたけど…でもっ!!』

男『はあ……やっちゃうか…。』 『憂人!後ろ!!』

『ガンッ!』 男『!?!』 『あなたでも…憂人を傷

つける人は許さないっ……!!』 『有里…っ』 男『……

……。』 『何!?!』

男『お前はもう…俺たちの敵だ!!』 『キンッ!』

『有里!』 『っ……!!』

男『隙あり……!!』 『シュン!』 『!?!』

『ザクッ!』 『うっ……!!』

『……!!』 男『死刑だ。有里…。』 『有里!』

『!』 『ドサッ!』 『ハア……ゆうと…。』

『やっと…手に入れたのに!!』 『ごめん……ね…。』

私たちの恋はすぐに終わった……。』

第六話 終わる…。(後書き)

この物語は次回で終わります…。恋が終わるの、早いですね！！す
いませんっ！！！

最終話

忘れない……。

あれから……3年……。天界と魔界は戦いになったが、どちらとも……やめよう。っという事で、天界と魔界は破滅した……。

『有里……やっと終わったよ……。戦いが……。』

俺は20歳になり……普通に人間界で暮らしている……。

今、いるのは有里の墓の前……。今日は命日……。

短かった……。まだ、有里の知らない事がい

っぱいあったと思う……。

『俺な…仕事見つけたんだよ！？すごいだろ？じゃーん！！』

『ちゃんと見守ってるよー！！』

天使と悪魔は恋をしてはいけない……。そんな事はないと思う……。
悲しい事はおきるかもしれないが……嬉しい事もあると思
う……。

俺と有里は短い恋だったけど……俺は少しだけ嬉しかった……。

お前の事は忘れないよ……

有里——！。

「憂人……。」

『!!!?』

空耳?

「私、ずっと見守ってるよ」

「!!」

『有里……!?!』

「頑張つてね……。」

確かに……有里の声が聞こえた……。
「大好きだよ……。有里……。」

最終話

忘れない…。(後書き)

短い連載だったんですが、正直いつてまだまだですね……!!!(
-;) しかも、意味分らないし……!! 次回は頑張り
ます!!!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1308b/>

天使と悪魔……。

2011年2月2日14時51分発行